



**JAPAN**
TRIATHLON

AGE GROUP
NATIONAL CHAMPIONSHIPS
2023 MIYAZAKI

ATHLETE'S GUIDE

第4回日本エイジグループトライアスロンナショナルチャンピオンシップ (2023/宮崎)

10月3日現在

本アスリートガイドは10月3日現在現在の情報となります。
準備の関係上、未決定情報も含んでいます。
今後の更新版を『必ず』確認いただきますようお願いします。

 **Triathlon**
Japan

変更日	ページ	項目	内容	変更前	変更後

INTRODUCTION

第4回日本エイジグループナショナルチャンピオンシップ/シリーズファイナル（2023/宮崎）への出場おめでとうございます。

本資料の目的は、すべての出場選手が本大会に関するすべての手続きを確実に理解することにあります。

この情報は変更される可能性があります。変更箇所は更新版での確認をお願いします。

尚、最終的な情報はWEB競技説明会で提供されることに注意してください。

大会概要

大会名称	第4回日本エイジグループナショナルチャンピオンシップ/シリーズファイナル（2023/宮崎）
開催日程	2023年10月29日（日）
競技会場	みやざき臨海公園、一ツ葉有料道路、フェニックス・シーガイア・リゾート周辺及び施設
主催	ワールドトライアスロンカップ宮崎実行委員会 構成団体：宮崎県、宮崎市、公益財団法人宮崎県観光協会、公益社団法人宮崎市観光協会、フェニックスリゾート株式会社、株式会社宮崎放送、公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）、宮崎県トライアスロン連合（MTU）
共催	宮崎県、宮崎市、公益財団法人宮崎県観光協会、公益社団法人宮崎市観光協会、公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）
主管	宮崎県トライアスロン連合（MTU）
公認	ワールドトライアスロン、公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）
後援 ※予定	外務省、スポーツ庁、観光庁、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本オリンピック委員会、公益財団法人日本水泳連盟、一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構、宮崎県教育委員会、宮崎市教育委員会、公益財団法人宮崎県スポーツ協会、公益財団法人宮崎市スポーツ協会
助成団体	独立行政法人日本スポーツ振興センター（JSC）
協力	宮崎県警察本部、宮崎県宮崎北警察署、宮崎県道路公社、宮崎県医師会、特定非営利活動法人宮崎ライフセービング協会、B & G宮崎シーライオン海洋クラブ、公益社団法人日本トライアスロン連合（JTU）九州ブロック協議会、宮崎日日新聞社、日刊スポーツ新聞社、日本光電 他
競技内容	エイジ・チャンピオンシップ スタンダード：51.5km（スイム1.5Km、バイク40.0Km、ラン10.0Km） スプリント：25.75km（スイム0.75Km、バイク20.0Km、ラン5.0Km）
大会日程	10月28日（土）15:30～18:00 受付、支給物配布（アミノバイタルトレーニングセンター宮崎） 10月29日（日）08:00～ スタンダード、08:30～ スプリント、12:00～ 表彰式
出場基準	スタンダード： https://www.jtu.or.jp/news/2023/02/01/47930/ スプリント： https://www.jtu.or.jp/news/2023/02/01/47933/
競技運営体制	技術代表 甲斐 義朗（宮崎県トライアスロン連合） 審判長 園田 美沙（宮崎県トライアスロン連合） メディカル代表 船元 太郎（JTUメディカル委員会）
お問合せ	ワールドトライアスロンカップ宮崎実行委員会 E-mail： event@jtu.or.jp Website： https://miyazaki-tri.com/ お問い合わせフォーム： https://miyazaki-tri.com/inquiry/

10月20日(金)		
10:00~	QRチェックイン・案内メール配信	
10月20日(金) ~ 10月28日 (土)		
10/20 10:00 ~10/28 18:00	Webテスト実施期間	
10月28日(土)		
15:30~18:00	受付、支給物配布、メカニックサービス	アミノバイタルトレーニングセンター宮崎
10月30日(日)		
06:30~08:00	メカニックサービス	レース会場
06:30~07:30	SDトランジションオープン	トランジションエリア
06:30~08:00	SPトランジションオープン	トランジションエリア
07:30~	交通規制開始	バイク・ランコース
07:00~07:30	スイムウォーミングアップ	スイムコース
07:15~07:45	入水チェック	スイム入水エリア
07:45~	オープニングセレモニー	スタートエリア
08:00~	エイジCS・SDスタート 08:00 1W (男~29歳以下) スイムキャップ: 白 08:02 2W (男30~39歳) スイムキャップ: 赤 08:04 3W (男40~49歳) スイムキャップ: 緑 08:06 4W (男50~59歳) スイムキャップ: オレンジ 08:08 5W (男60歳以上) スイムキャップ: 青 08:10 6W (女~39歳以下) スイムキャップ: 黄 08:12 7W (女40歳以上) スイムキャップ: ピンク	レースコース
08:30~	エイジCS・SPスタート 08:30 1W (男~29歳以下) スイムキャップ: 白 08:32 2W (男30~39歳) スイムキャップ: 赤 08:34 3W (男40~49歳) スイムキャップ: 緑 08:36 4W (男50~59歳) スイムキャップ: オレンジ 08:38 5W (男60歳以上) スイムキャップ: 青 08:40 6W (女~39歳以下) スイムキャップ: 黄 08:42 7W (女40歳以上) スイムキャップ: ピンク	レースコース
10:00~	バイクピックアップ (トランジションオープン) * 競技の進行状況に応じて前倒しも可能	トランジションエリア
12:00~	交通規制解除	バイク・ランコース
12:00~	表彰式	大会会場/表彰ステージ

競技規則

本大会はワールドトライアスロン（TRI）・日本トライアスロン連合（JTU）競技規則ならびにローカルルールに則り競技を行います。詳細は、下記URLおよび競技説明会での説明を参照してください。

TRI競技規則

https://www.triathlon.org/uploads/docs/World_Triathlon_Competition_Rules_2022_20220128_xxx.pdf

JTU競技規則

http://www.itu.or.jp/jtu/pdf/rulebook_20190123.pdf

ローカルルール

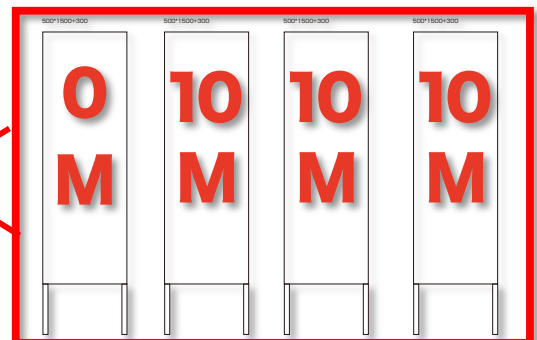
1. 本大会では選手の安全確保のためウェットスーツ着用を義務付けます
2. 本大会ではレスチューブの使用を認めます。
使用しその場での救助を求めない場合は、再度レースすることは可能とします（TO及びレスキューにて続行不可能と判断した場合はリタイア）。ただし、フィニッシュした記録は参考記録となります。
3. 本大会はノンドラフティングレースとなります。ドラフティング違反については厳格に対処します。
お互い気持ちよくレースするためにバイク競技中は必ずドラフティングゾーン（10m）を保持して競技してください。
4. 同伴フィニッシュは禁止となります。

ドラフティング

本大会は、ノンドラフティングレースとなります。
バイクコース上にドラフティングゾーン確認エリア（2箇所）を設けます。
選手は、必ずドラフティングゾーン（10m）の確認を行い競技を行ってください。
また、バイクコース上では、ドラフティング確認のため動画の撮影も行います。
ドラフティング違反が見られた選手には、TOが競技規則に従い警告ならびにペナルティを科します。



10m



ステッカー類の貼付

バイクシール：バイクのサドル下あたり左の見える位置に貼り付けてください。

ヘルメットシール：ヘルメットの正面、右、左の3か所に貼ってください。

レースナンバー：

レースナンバーベルトを使用することを推奨します。一枚のみ使用の場合、バイク競技では後方から見えるように、ラン競技では正面から見えるようにしてください。

ボディナンバーシール：

当日朝両腕につけてから会場入りしてください。うまくいかなかったときは、油性マジックで記入しますので、本部テントへお越しください。また、ロングのウエットスーツを着用の場合は両手の甲にレースナンバーを記入してから会場にお越しください。記入出来ない場合はトランジションまたスイムエリアのTOにお声がけください。

荷物預かり、更衣室について

選手の当日受付や大会本部での荷物預かりはありません。貴重品はお連れ様に預けるか、ビーチバーガーハウス隣の建物に常設しているコインロッカーをお使いください。

トランジションエリア横に設置してあります、アスリートラウンジは更衣室として利用できます。

バイク競技中使用可能なボトルについて

バイクに設置するボトルについてはバイクボトルを使用を可能とします。ペットボトル等の専用ボトルは以外は使用できません。違反が認められた場合は審判員よりお声がけします。

使用可能なユニフォームについて

2023年より、ワールドトライアスロン（TRI）競技規則改定に伴い以下のユニフォーム着用が可能となります。

- ・ジッパーのないユニフォーム
- ・前部または後部にジッパーがあるユニフォーム。ジッパーの長さは40cm以内。フロントジッパーは、ジッパーを上げる必要がある最後の200メートルを除いて、競技中に胸骨の端まで外すことができる。

TRI競技規則（2.8 ユニフォーム）

https://www.itu.or.jp/wordpress/wp-content/uploads/2023/01/WorldTriathlon_Compition-Rules_JP_2023.pdf

記録速報

大会当日は、記録速報を行います。

記録速報URL：URL（準備でき次第掲載）

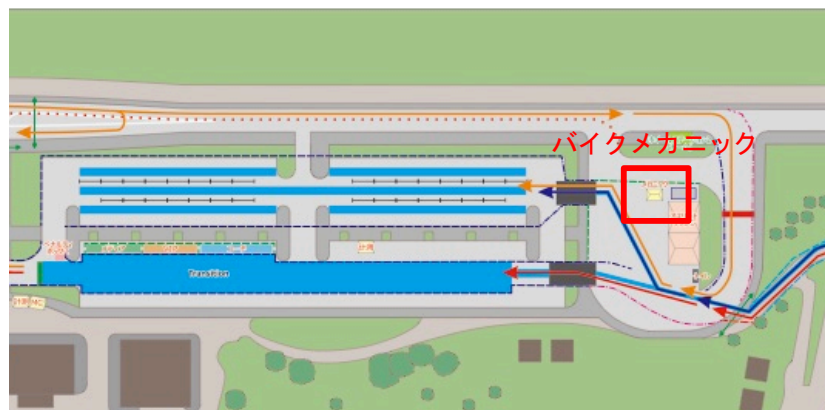
* 10月29日のみ有効

バイク・メカニックサービス

10月28日(土)15:30～18:00 場所：アミノバイタルトレーニングセンター宮崎

10月29日(日)06:30～08:00 場所：トランジションエリア横

* 部品交換などの際は、選手負担となります。支払いは現金でお願いします。



WEB競技説明会について

下記URLに掲載されます（10月20日掲載予定）。

<https://miyazaki-tri.com/athletes-guide/> *URL変更*

各自視聴の上、受付前までに後述のQRコードチェックインが出来るよう、Webテストの実施をお願いいたします。

QRチェックインについて

WEBテスト（理解度チェック）は、パソコン・スマートフォンを使い、専用サイトにアクセスをお願いします。10月19日に、ネオシステムからエントリー時のメールアドレスにログインID&パスワードを通知します。配信されるメールアドレス（info@qr-checkin.jp）を正常に受け取れるよう、受信設定をお願い致します。メールが受け取れていない場合、下記メールアドレスまでお問い合わせ下さい。

event@itu.or.jp

選手受付

QRチェックインを利用し10月28日（土）18時までにWebテストを済ませてください。Webテストに全て正解するとQRコードが表示されます。

上記で表示されたQRコードを使用して受付を実施します。QRコードの準備をしてお並びください。画面上もしくは印刷して紙でのチェックインが可能となります。

日時：2023年10月28日(土)15:30~18:00

会場：アミノバイタルトレーニングセンター宮崎（シェラトン横）

<https://seahorse-miyazaki.jp/>



- * お車でお越しの場合は、施設内の駐車場をご利用頂けます。
- * ロードバイクでお越しの場合は、施設内のバイクラックをご利用頂けます。
- * 受付会場はバイクシューズでは入場できません。



支給物について

次の物品を10月28日（土）15:30~18:00にアミノバイタルトレーニングセンター宮崎にて配布します。

ボディナンバーシール 両腕用 / バイク・ヘルメットステッカー 一式
 スイムキャップ 1枚 / トランジションバック 1枚 / レースナンバー 2枚 / 案内資料等 / 参加記念品

* 計測チップは、スタート前に配布

バイク試走について

今選手権では、バイク試走の時間は設けません。

一ツ葉有料道路は自動車専用道のため大会当日以外は自転車での走行はできません。また、10月28日にはワールドカップ開催のため競技時間中は競技で占有利用しているため自動車での下見もできません。（交通規制解除後は可）交通ルールを遵守のうえ実施をお願いします。

大会エリアでのトレーニングについて

参加選手は、自身の計画に合わせて現地でトレーニングすることが可能です。
以下の注意事項を遵守して準備をお願いします。

※バイクトレーニング中は、交通規則を遵守し、必ずヘルメットを着用すること。

※ラントレーニング中も、交通規則を遵守すること。

※前日の試泳、大会側で手配しているスイムトレーニング会場はありません。

駐車場



大会期間中（10月28日、29日）は大会会場周辺は交通規制を行っています。

警備員の指示に従って通行してください。

盗撮防止について

競技団体では、大会会場での盗撮・透撮・適切でない写真撮影（角度など。以下「不適切な写真撮影」）の防止に努めています。

近年、大会会場における盗撮・透撮・不適切な写真撮影の行為がいくつか報告されています。

特に女子選手はフィニッシュ後にタオルを巻くなどの自己防御対応をお願いいたします。

尚、盗撮・透撮・不適切な写真撮影行為と疑わしき場合を発見した際は、お近くの大会関係者までお知らせください。大会会場内におけるアナウンスでも呼びかけをさせていただきます。

アスリートへの写真・動画による性的ハラスメント防止の取り組みについて
(日本オリンピック委員会)

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>

大会会場での盗撮行為は、選手のプライバシーを侵害し、大会の信頼性を損なう可能性があります。盗撮行為を防止するために、大会会場では厳格なセキュリティ対策を実施しています。

盗撮行為は、選手の安全と健康を脅かす可能性があります。盗撮行為が発見された場合は、大会関係者までお知らせください。大会関係者は、盗撮行為を防止するために必要な措置を講じます。

この問題を解決するには皆さんのご理解が欠かせません。これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いします。

**安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。
SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.**

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。盗撮行為が発見された場合は、大会関係者までお知らせください。盗撮行為が発見された場合は、大会関係者までお知らせください。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>

盗撮行為は、選手の安全と健康を脅かす可能性があります。盗撮行為が発見された場合は、大会関係者までお知らせください。盗撮行為が発見された場合は、大会関係者までお知らせください。

盗撮行為は、選手の安全と健康を脅かす可能性があります。盗撮行為が発見された場合は、大会関係者までお知らせください。盗撮行為が発見された場合は、大会関係者までお知らせください。

盗撮行為は、選手の安全と健康を脅かす可能性があります。盗撮行為が発見された場合は、大会関係者までお知らせください。盗撮行為が発見された場合は、大会関係者までお知らせください。

大会保険について

競技団体公認の大会保険に加入しています。(引受保険会社：三井住友海上火災保険株式会社)
競技中の負傷などに対する主催者の補償は、大会において加入する保険の適用範囲内です。また機材・備品の補償は一切ありません。次の補償内容を必ず確認のうえ、不足と思われる方は、各自において別途保険に加入ください。
(感染症には対応していません)

給付内容/原因	傷害	日射病・熱射病・低体温症	細菌性食物中毒	特定疾病 (注1)
死亡保障	1,500万円 (傷害保険)	500万円	補償なし	補償なし
後遺障害補償	45~1,500万円 (傷害保険)	20~500万円	20~500万円	500万円
入院見舞金	5,000円×日数	5,000円×日数	5,000円×日数	5,000円×日数
通院見舞金	2,500円×日数	2,500円×日数	2,500円×日数	2,500円×日数

問い合わせ :

保険会社代理店：オフィス・プラスアルファ社
担当：新家 義則 (シンヤ ヨシノリ)

TEL:045-570-4106/FAX:045-581-8919
E-mail:shinya0726@aroma.ocn.ne.jp

競技中に接触事故が発生した場合

競技中に万が一接触事故などがあった場合、近くのスタッフにお声がけの上怪我の有無に関わらず必ずその場に留まり大会側の指示に従って下さい。

表彰対象（予定）

- ・チャンピオンシップ（SD/SP）男女各総合1～3位
 - ・チャンピオンシップ（SD/SP）男女各年代1位
- 日時：10月29日(日)12:00（予定）～
会場：フィニッシュ横ステージ

ドーピングコントロール

今大会では日本アンチ・ドーピング規程（日本アンチ・ドーピング機構<以下JADAと示す>ホームページ <https://www.playtruejapan.org/>より入手可能）に基づき、競技会内でドーピング検査が行われる可能性があります。

来場の際は必ず写真付き身分証明書（パスポート、学生証、運転免許証など）をご持参ください。

ドーピング検査の対象となった競技者は、競技終了後、通告を受けます。通告者（ドーピング検査員、シャペロン）の指示に従って下さい。尿もしくは血液または両方の検体提供の拒否または回避をすることは違反行為とみなされることがあります。検査の過程はJADAホームページの「トップページ → アスリート&競技団体の方へ → 競技会に参加するすべてのアスリート → ルールについて知る → ドーピング検査手順（尿、血液）」をご参照下さい。

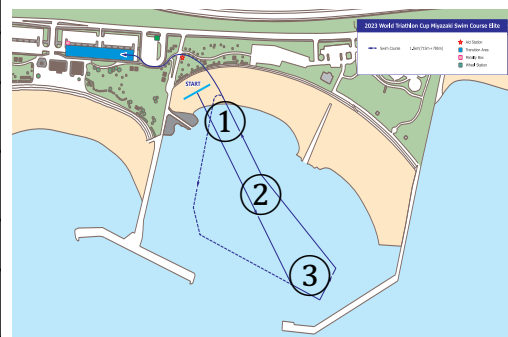
エイジアスリートの方も対象になる可能性がありますので普段からアンチドーピングに関してもご配慮を頂ければと思います。

スイムコース水質

2023年8月28日宮崎・サンビーチーツ葉北ビーチ南側地点、中央地点、突端付近地点の3か所でサンプルを採取し検査を実施致しました。検査の結果、pH値、大腸菌数、腸球菌数は全てWorld Triathlon Competition Rulesに規定された数値を全てクリアしております。

水質検査はWorld Triathlon競技規則の基準に従い、開催1週間前を目途に2回目の検査を実施致します。

8月28日実施	ワールドトライアスロン基準	Location ①	Location ②	Location ③
時間		10:38	11:03	11:21
水温		30.2	30.1	29.6
気温		30.4	30.4	30.4
Ph	6-9	8.59	8.58	8.45
大腸菌	Within 250	<10	<10	<10
腸球菌	Within 100	<10	<10	<10



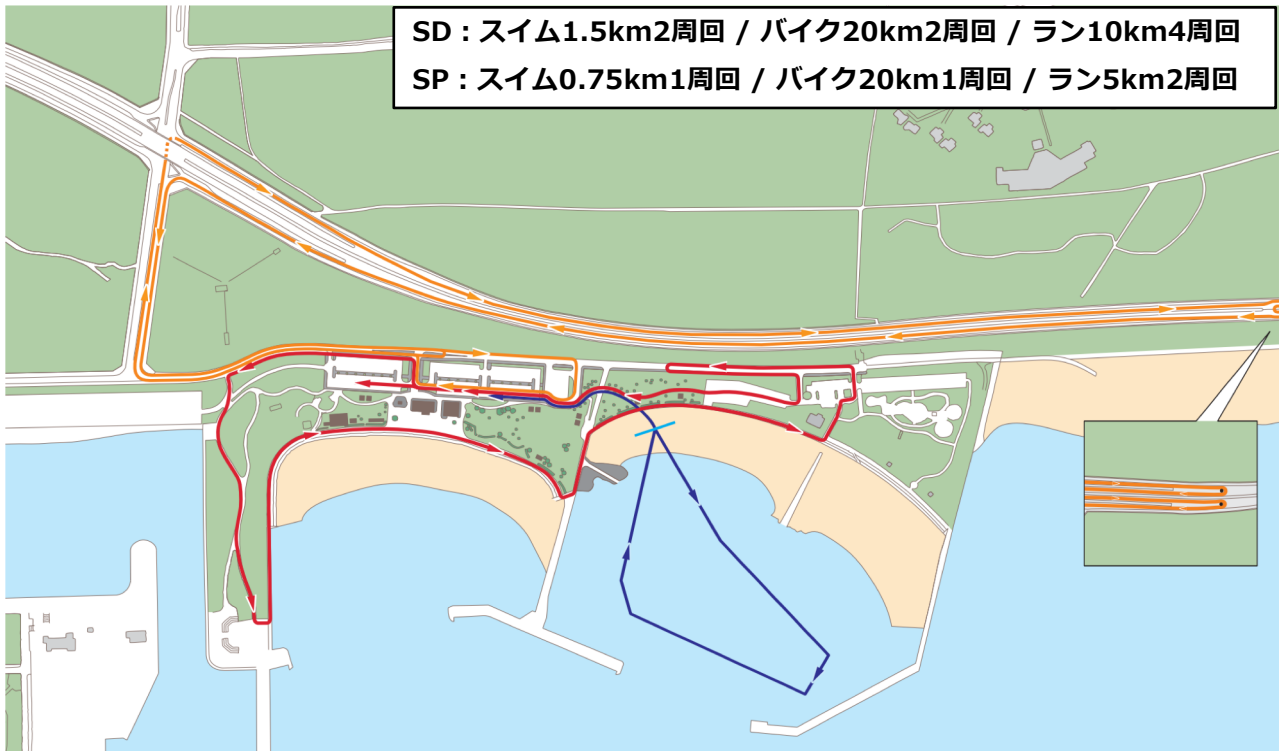
メガネ預かりについて

メガネ預かりはスイムスタートエリアに用意します。取り間違えの無いようお気を付けください。

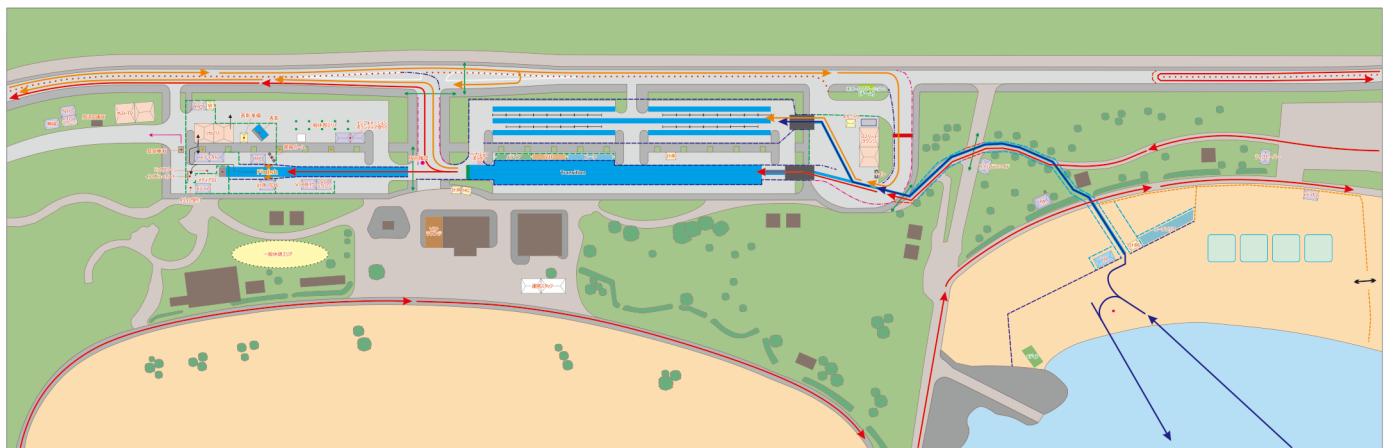
忘れ物について

- ・大会終了後2週間大会事務局（宮崎県連合）にて保管します。期間を過ぎた忘れ物は廃棄いたします。

コース全体図



メイン会場図 (10月3日現在)



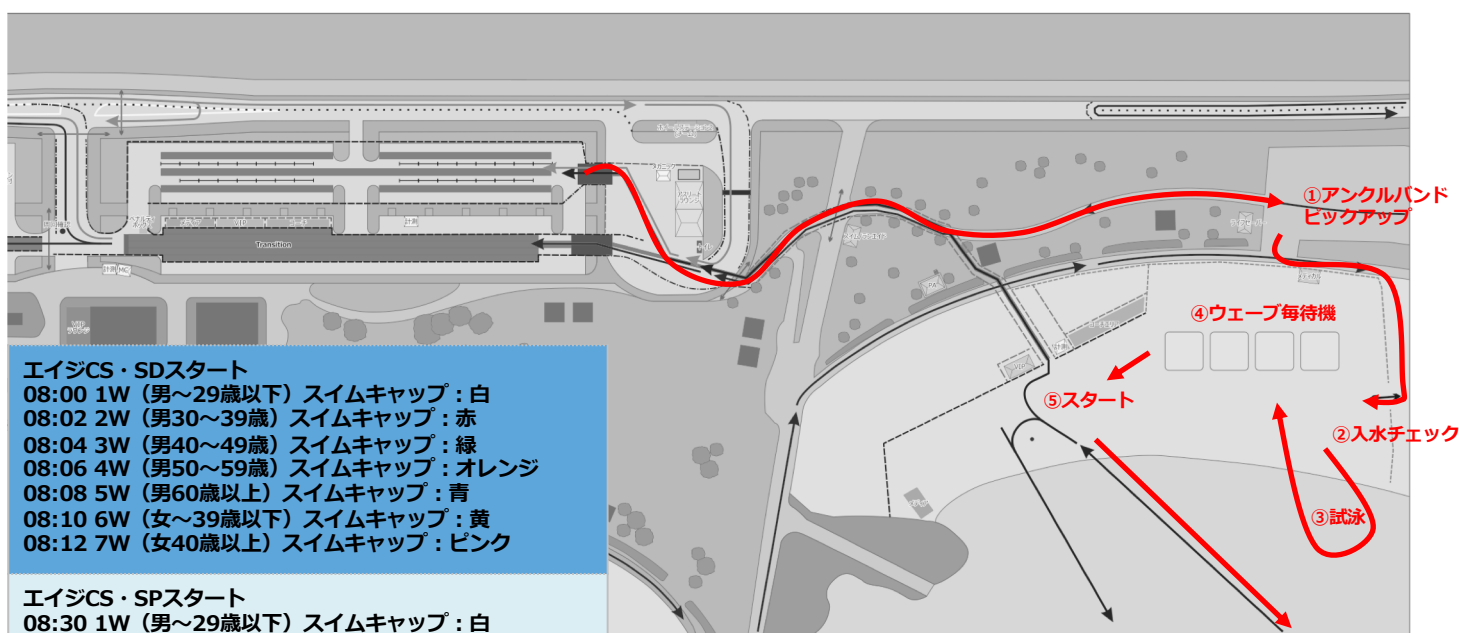
2.7m / 3.6m	プラスチックフェンス	スチールフェンス	スイムコース	選手動線
3.6m / 5.4m	垂直フェンス	オレンジフェンス	バイクコース	横断動線
3.6m / 7.2m	ローピング	人工芝	ランコース	
7.2m / 7.2m	カラーコーン	エリートバイクラック	エイシバイクラック	

スイムコース

SD : 2周回1500m
SP : 1周回750m



スイムスタートについて



エイジCS・SDスタート
 08:00 1W (男~29歳以下) スイムキャップ: 白
 08:02 2W (男30~39歳) スイムキャップ: 赤
 08:04 3W (男40~49歳) スイムキャップ: 緑
 08:06 4W (男50~59歳) スイムキャップ: オレンジ
 08:08 5W (男60歳以上) スイムキャップ: 青
 08:10 6W (女~39歳以下) スイムキャップ: 黄
 08:12 7W (女40歳以上) スイムキャップ: ピンク

エイジCS・SPスタート
 08:30 1W (男~29歳以下) スイムキャップ: 白
 08:32 2W (男30~39歳) スイムキャップ: 赤
 08:34 3W (男40~49歳) スイムキャップ: 緑
 08:36 4W (男50~59歳) スイムキャップ: オレンジ
 08:38 5W (男60歳以上) スイムキャップ: 青
 08:40 6W (女~39歳以下) スイムキャップ: 黄
 08:42 7W (女40歳以上) スイムキャップ: ピンク

スイムスタートには、

① アンクルバンドピックアップ → ② 入水チェック →
 ③ 試泳 → ④ ウェーブ毎に待機 → ⑤ スタート

以上の順となります。入水チェック後はエリアから出られません。

注) ウェーブ分けは参加人数により変更になることがあります。

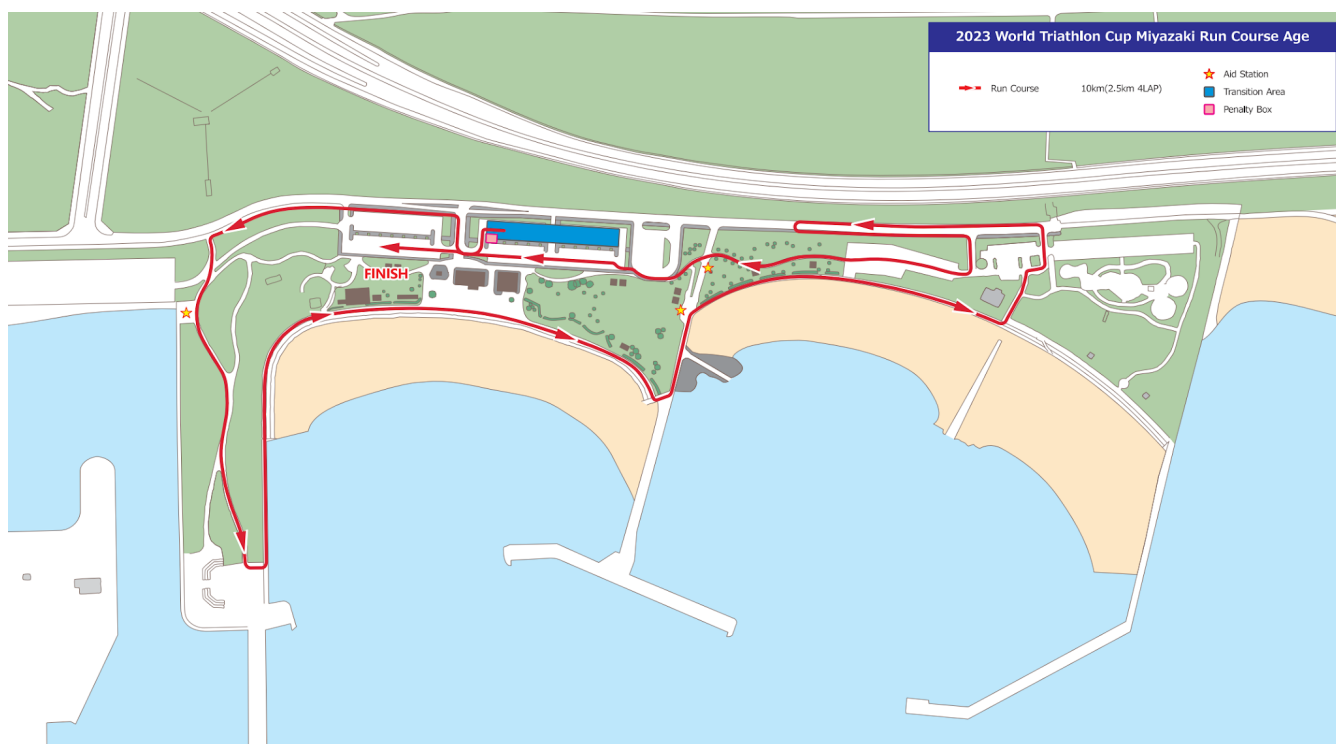
バイクコース

SD : 2周回40km
SP : 1周回20km



ランコース

SD : 4周回10km
SP : 2周回5km



大会会場でのスポーツウェア回収について

本大会では、大会パートナーのアシックスが取り組む「GREEN BAG PROJECT」と連携し、不要になったスポーツウェアの回収を大会会場（EXPOエリア）で実施します。
スポーツウェアの回収にご協力いただいた方の中から抽選で、アシックスのランニングシューズをプレゼントするキャンペーンも行います。
詳しくはこちら（<https://miyazaki-tri.com/asics/>）をご確認ください。

回収場所：フィニッシュ会場（EXPOエリア・特設ブース）
回収期間：10月28日(土)・29日(日) 大会開催に合わせて実施



STEP 1
店舗やブースに配置されている回収ボックスに、着なくなったスポーツウェアを入れます。



STEP 2
回収されたウェアは、工場でケミカルリサイクルによりペレットに変えられます。



STEP 3
糸としての強度を考慮し、再生PETを混ぜて紡績。ふたたび生地に生まれ変わります。



STEP 4
衣類リサイクルやサステナビリティを身近に感じていただくためのバッグが誕生。

STEP 5 ご購入いただいたグリーンバッグの収益金の一部は将来世代がすこやかな地球環境保全に寄与する一助となるよう、子どもの健全育成活動「ONE FUTURE PROJECT」を支援します。

新たな価値をもたらすエコバッグ「GREEN BAG」であなたもサステナビリティ活動を始めませんか？





BRING

お客様に「BRING」=お持ち込みいただいた服は、JEPLAN独自の技術である「BRING Technology™」によって、ポリエステル製品は再生ポリエステルに生まれ変わります。その他の服はリユースしたり、JEPLANのサプライチェーンでリサイクルします。